

2026年度 JICAインターンシップ・プログラム（在外）（海外）

《文系・理系問わない》

受入担当部署/受入事務所		登録番号	26-3在05
■地域 ドロップダウンリストから選択⇒ 東・中央アジア		■募集人数（人）	4
■部署名/事務所名	中華人民共和国事務所		
■テーマ 中国対外援助機関との交流、政策・援助動向に係る情報収集・分析業務補佐			
■テーマ（プロジェクトなど）の概要 2022年3月に対中ODAは終了し、現在JICA中国事務所では「新しいODA卒業国との連携にかかるグッドプラクティスの創出」と「中国対外援助機関との交流、政策・援助動向に係る情報収集・分析」を二本柱に業務を実施している。 中国の対外援助は、その存在感がますます大きくなっていることから、JICA内外からの関心・注目度が非常に高いテーマである。中国の対外援助に関する情報を開発機関の視点から継続的に収集・分析することは、JICAにとって重要な業務であり、当事務所としてはこの新たな取り組みを試行錯誤しつつ実施しているところである。			
■具体的なインターンシップ活動内容 中国対外援助にかかる公開情報の収集と分析。中国事務所の指示に基づき、中国内外の論文等に加え、現地報道や論説などから多角的に情報を収集し、分析する。また、中国国内で活動するマルチ・バイのドナーの動きについても必要に応じて情報収集する。インターン期間中に要人訪問やフォーラム開催などの対外援助にかかるイベントがあれば、その情報についても収集する。また、関連機関との面談などがあれば同席予定。			
■参考情報			
■参加（同行）可能な行事・視察等 中国研究機関・シンクタンク・他ドナー（EU、GIZ等）との面談や関連のフォーラムがあれば参加可 対外援助関係以外にも、活動期間内に所内の出張やイベントがあれば、参加可			
■受入時期・期間 2026年8月の1カ月間程度/2027年1月～3月までの1カ月間程度のいずれか 上記期間外含めて調整可 理由：			
■希望する人材（大学生/大学院生/社会人） 大学生・大学院生ともに可			
■応募資格以外に受入れに関し求める要件			
必須	中国の対外援助に関心がある学生（学部・修士・博士）		
必須	リサーチ業務が遂行可能な日本語（ネイティブもしくは日本語N1取得者）及び中国語能力（ネイティブもしくは中国語HSK6級以上取得者）を有する者		
必須	国籍不問。中国国籍者以外（日本人を含む）の場合、インターン期間に留学ビザを取得し中国滞在が可能であること。		
■提供可能な執務環境等 <input checked="" type="checkbox"/> PC貸出 <input checked="" type="checkbox"/> 携帯電話貸出（必須） <input checked="" type="checkbox"/> 関連情報・資料の提供等 その他（提供可能な事項）：			
■滞在費目安（一日あたりの食費及び少額交通費）		■宿泊費目安	
※目安金額であり、JICAから支給されるものではありません。			
1,500円/日		5,000円/泊	
■渡航にあたり必須となる予防接種 なし			
■滞在所の情報および治安状況、渡航にかかる標準経路 特段なし（北京市内）			
■備考・留意点 ・インターン期間は合格後本人と調整可。 ・既に現地に滞在されている方を対象としているため、滞在費及び渡航費の補助はありません。 ・ビザ取得が困難なことが予想されるため、①就学ビザを取得済みで中国に滞在中の学生、あるいは②中国国籍保持者等中国での滞在に必要な資格を既に持つ学生を対象とします。			